

プレス・リリース

ストラクチャード・ファイナンス格付け

2007年12月19日

お問い合わせ先:

橋本祐志、東京 電話 03-4550-8275

小野寺亮、東京 電話 03-4550-8690

井澤朗子、東京 電話 03-4550-8674

成松恭多(メディア・コンタクト)、東京 電話 03-4550-8411

プレスルーム(電子メールによる配信、送信トラブル)

電話 03-4550-8411 Fax 03-4550-8740

電子メール tokyo_pressroom@standardandpoors.com

日本語ウェブサイト <http://www.standardandpoors.co.jp>

S&P、日本リテールファンドの短期投資法人債プログラムに格付け

新規債務格付け

A-1 短期投資法人債プログラム

(発行枠 500 億円、発行予定期間 2007 年 12 月 1 日から 1 年)

(2007 年 12 月 19 日、東京 = S&P) スタンダード&プアーズは本日、日本リテールファンド投資法人 (JRF、会社格付けは「A+ / 安定的 / A-1」*) が設定している短期投資法人債プログラムを、上記の通り「A-1」に格付けした。国内の不動産投資信託 (J-REIT) では初の短期投資法人債プログラムへの格付け付与となる。

当該格付けは、JRF の強い事業基盤と比較的保守的な財務内容を反映している。スタンダード&プアーズは、短期投資法人債の発行残高を含め、JRF の有利子負債比率水準などの資本・負債構成および財務の柔軟性が財務方針に沿って維持されることを見込んでいる。同投資法人は商業施設で構成された質の高い不動産ポートフォリオを有し、J-REIT 市場において資産規模および時価総額ベースで主要な地位を占めている。スポンサーは三菱商事 (A / ポジティブ / A-1) と UBS AG (AA / 安定的 / A-1+) である。ポートフォリオを構成する不動産物件の賃貸借契約は大半が長期で、稼働率は約 99.8%を維持していることから、安定したキャッシュフローを生み出している。

JRF は 2001 年 9 月に東京証券取引所に上場し、2007 年 11 月末時点で全国に 43 件の商業施設を所有している。ポートフォリオ総額は約 4,940 億円 (取得価格ベース) と、商業施設特化型 J-REIT 中、最大の資産規模を誇る。

* 文中の会社格付けは「長期 / 長期格付けに対するアウトルック / 短期」で表示。

スタンダード&プアーズは、マグローヒル・カンパニーズ (NYSE:MHP) の一部門であり、世界の金融市場に対して独立した立場から、信用格付け、株価指数、株式リサーチ、データなどの金融情報を提供している。100%子会社を含め 21 カ国に約 8,500 名のスタッフを擁し、世界の金融インフラストラクチャーのなかで重要な役割を担っている。投資や金融取引の意思決定に不可欠な情報である独立したベンチマークの提供者として、140 年以上にわたって主導的な立場にある。詳細は当社日本語ウェブサイト (www.standardandpoors.co.jp) まで。

マグローヒル・カンパニーズは、スタンダード&プアーズ、ビジネスウィーク、マグローヒル・エデュケーションなどを通じて、金融サービス、教育、ビジネスに関する情報を提供する、国際的な情報サービス企業である。世界 40 カ国に 280 カ所以上の拠点を有している。詳細はウェブサイト (www.mcgraw-hill.com) まで。

格付けを商業目的でスタンダード&プアーズの有料情報サービスに類似したデータベースに蓄積したり、自動的に配信することを禁止します。